

～ウィズコロナ 心とくらしによりそって～
出雲市総合ボランティアセンター活動報告
(令和2年度)

1-1. 運営委員会

- 原則 偶数月／第2水曜日(午後7時～午後9時)
奇数月／第2土曜日(午前10時～午前12時)開催(年間12回)
- 運営委員会・・・班会ほか(228回)
- 寄贈の受付
 - ・寄付金等40,000円
～市民の方、退職互助出雲地区、出雲市退職校長園長会、出雲聖園マリア園様
 - ・支援金100,960円(令和2年7月豪雨災害) ～ 街頭募金、募金箱等
 - ・支援金3,387円(新型コロナウイルス感染症支援金) ～ 募金箱等
 - ・支援金1,318円(東日本大震災支援金) ～ 募金箱等
- 他機関委員会等への参加
 - ・島根県災害ボランティア関係機関連絡会議(県NPO活動推進室)
 - ・しまね看護栄養交流センター外部委員会(島根県立大学出雲キャンパス)
 - ・島根県防災訓練会議(県防災部防災危機管理課)
 - ・島根県県民いきいき活動促進委員会(県NPO活動推進室)
 - ・島根県ボランティア活動振興センター運営委員会(島根県社会福祉協議会)

協働
する

1-2. 災害ボランティア

- コーディネート件数 159件／919件中
- 東日本大震災関係
 - ・出雲おりがみの会より折り紙の送付 12回
毎月1回／福島県高齢者施設、幼稚園へ送付
 - ・支援米(朝山幼、みなみ小学校・コミセンより提供)
11月／亘理町社会福祉協議会(宮城県)へ送付
 - ・島根県立出雲高校新聞部取材
鷹の澤新聞～東日本大震災から10年特集
 - ・宮城県亘理町あらはマップのPR
- しまね災害ボランティア・防災ブックの啓発
＜防災・災害ボランティア講演会、学習会、講座など＞
センター登録団体等との協働
 - ・シマネスクくにびき学園(2月)
 - ・横田高等学校避難所づくり体験(2月)
 - ・こくみん共済coop地域貢献助成事業
地域の防災・減災リーダー育成講習会(登録団体と共催)
開催日：令和2年4/16、6/21、8/2、
10/16、11/22 延べ43人
場 所：出雲市総合ボランティアセンター、
デイサービスこひまり(オンライン10/16)

東日本大震災 ボランティア活動
みなみ小、朝山幼などの支援米



地域の防災・減災リーダー育成講習会



●新型コロナウイルス感染症対策支援活動

- ・募金箱の設置
- ・支援ミーティング&by 活字の開催
 - ① 4/17～5/6 (メール等による意見募集)
 - ② 5/15～6/4 (メール等による意見募集)
 - ③ 6/12 全3回 参加者延39人
- ・応援メッセージ募集&支援の窓口設置
メッセージは旧体育館への看板設置と掲示
- ・コロナ禍での災害支援について提案
災害ボランティアによる直行直帰支援など
- ・令和2年度持続可能な社会貢献活動支援事業
オンライン資機材の充実
ボランティア活動オンライン支援(機材貸与)

●令和2年7月豪雨災害支援活動

- ・募金箱の設置
- ・支援ミーティングの開催
 - ① 7/15
 - ② 10/22 全2回 参加者延29人
- ・募金活動 8/14 JAラピタ本店 参加者:6人
- コロナ禍での被災地支援活動(登録団体と協働)
- ・令和2年度持続可能な社会貢献活動支援事業
支援物資輸送&現地御用聞き支援(熊本県)
全7回実施(リモート報告、ビデオレターなど)
- ・支援物資募集
全5回実施(生活用品、電化製品、飲料水、野菜)
- ・支援米(朝山幼、みなみ小学校・コミセンより提供)
11月/(熊本県)へ輸送
- ・江津市災害ボランティアセンターへタオル等の提供

●東日本大震災 福島県県外避難者支援活動

- ひろしま避難者の会「アスチカ」との協働
- ・くらしによりそう情報マップ島根県版の作成
オンラインミーティング(広島、山口、島根)
月1回全8回
 - ・避難者支援連携会議(島根県)
11/25 オンライン会議
 - ・被災者・避難者・支援者と地域の交流フォーラム
12/5 出雲市民ボランティアウィーク企画合同
 - ・3県合同ネットワーク会議(広島・山口・島根)
2/24 オンライン会議

●募金箱の設置・・・皆さまからお預かりした募金の

一部と全額を下記の通り送金させていただきました。

- ・令和2年7月豪雨義援金・・・18,755円
- ・出雲市新型コロナウイルス感染症対策寄付金・・・3,387円

応援メッセージ



豪雨災害支援物資輸送



豪雨災害支援物資(タオル、飲料等)



豪雨災害支援物資(野菜)



くらしによりそう情報マップ島根県版



2. 情報の収集と発信



- 団体等のセンタールームでの活動紹介「月行事板」の運営
- 団体活動紹介パネルをルーム内に掲示



- 「いずもボランティア図鑑」発行と「出雲市民ボランティアウィーク」ポスター作成
- ボランティア情報紙の発行（毎月発行、個人登録者や関係機関へ送付）
- ボランティアボード（各学校、コミセン他配布）へ毎月情報紙を掲示
- 出雲市総合ボランティアセンターFacebook とホームページの充実
- ボランティア団体、グループ等間の「伝言板」の設置
- 図書の実数（全 771 冊、月刊ボランティア情報誌 2 種類）、ビデオテープ・DVD の充実（全 59 本）
グループの機関誌、作品等を展示、古切手等の収集箱をルームに設置
- （公）ふるさと島根定住財団／しまね県民活動支援センターとの連携
- CATV、新聞等での発信（市内ケーブルビジョン、日日新聞、JA有線、FMいずも、ラジオ等）

新型コロナ感染症対策

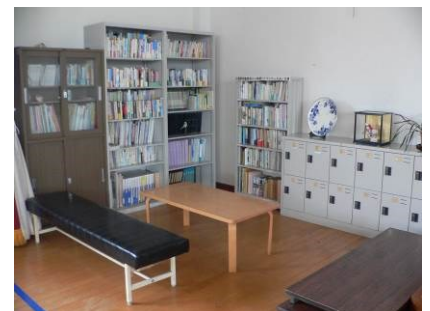


個人登録の方から「アマビエ」のイラストいただきました

地元中学校の作品紹介と提供



新センターの 出入り自由な交流コーナーの設置



チラシやコミセン情報紙などをゆっくり見ることができます

古切手等の収集箱



団体活動をパネル等でPR



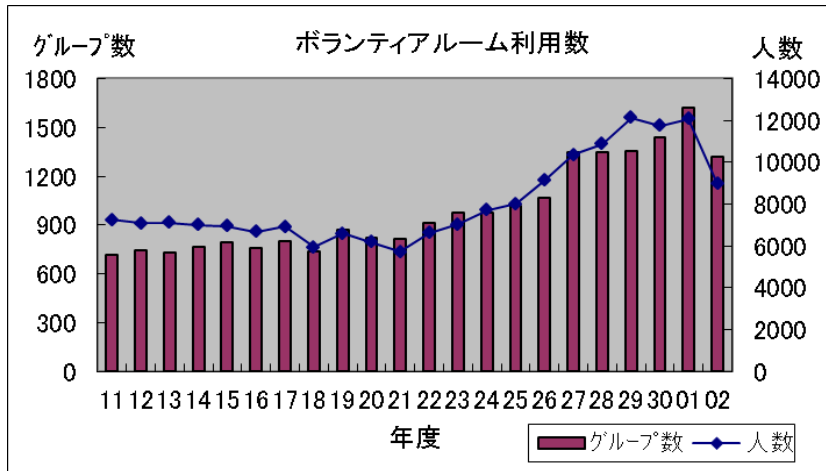
ボランティア情報など



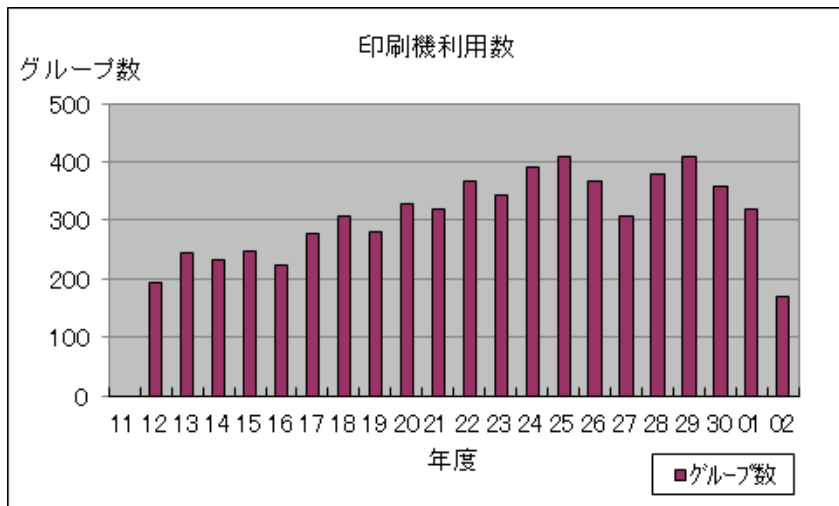
3. 活動と交流の場づくり



- ルーム利用状況 延べ1,322グループ 延べ8,964人
月平均 約110グループ 月平均 約747人



- 印刷機利用状況 延べ168グループ



- 出雲市総合ボランティアセンター移転（令和3年1月4日～）※仮移転

☆2年間お世話になった旧出雲体育館から高松地区に引越しました。

住所：〒693-0052 出雲市松崎下町 703-1 ※電話・ファックスは変わりません。



- 募金箱の設置

皆さまからお預かりした募金は下記の通り送金させていただきました。

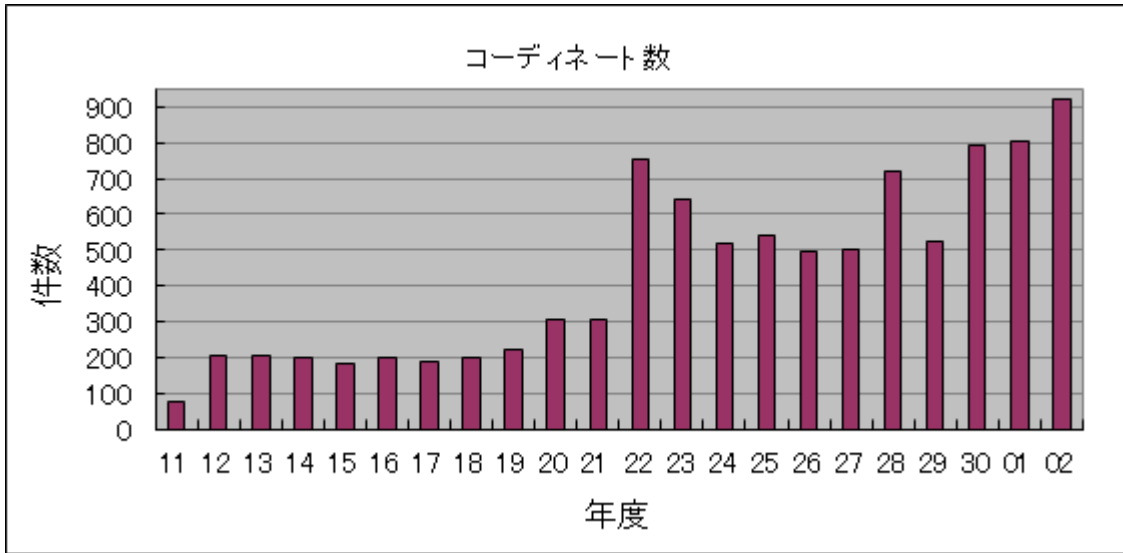
☆赤い羽根共同募金・・・1,045円



4. コーディネート

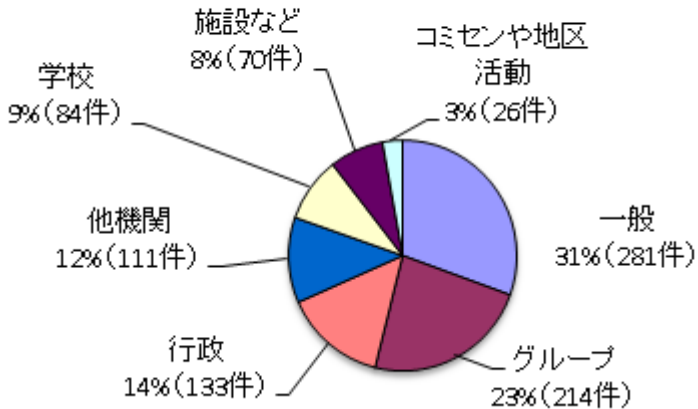
※令和3年3月末現在

- 受付 919件（内東日本大震災支援関係 47件、
 その他災害支援関係 112件、ニュースポーツ用具関係 206件）
- コーディネート済・・・・・・・・・・887件
- コーディネート中・・・・・・・・・・21件
- 依頼者からのキャンセル・・・・・・・・20件



依頼者別コーディネート数

※東日本大震災被災者支援関係含む（全919件対象）

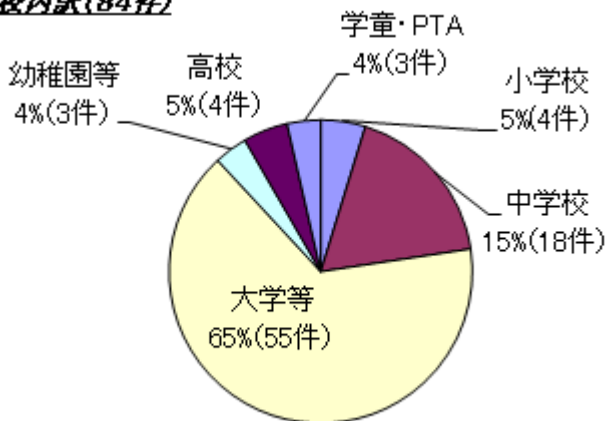


出雲市内のコミセン訪問



～センター運営委員&事務局

学校内訳(84件)



出雲市内の学校訪問

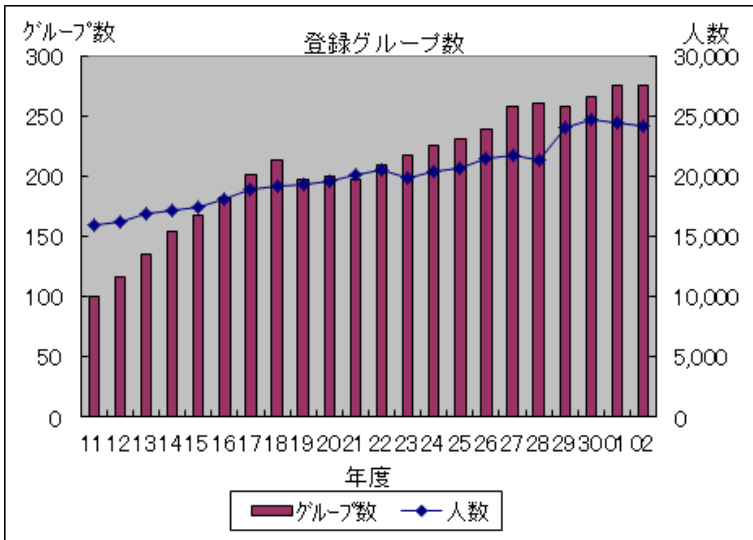


～センター運営委員&事務局

5. ネットワークづくり



- 登録（グループ、個人） 24,672人
- グループ 276グループ / 24,265人 + 407個人



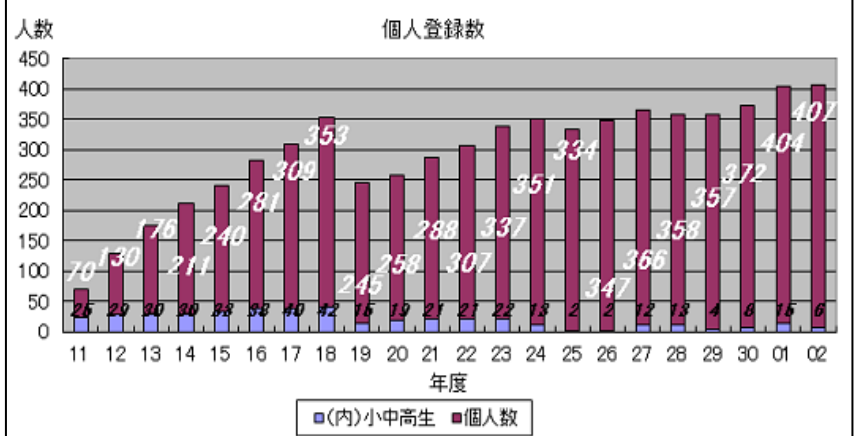
※平成 18 年度までは延べ登録グループ数です

新型コロナ感染症対策支援ミーティング



～センター登録グループ&個人&出雲市

個人登録の方からいただいた 手作りのマスクや和紙マスク



※平成 18 年度までは延べ登録人数です

- 集う会（新型コロナ感染症拡大防止のため中止）
- コミュニティセンターとの連絡会（新型コロナ感染症拡大防止のためウィークフォーラムと共同）
- 幼・小・中・高・専・大ネットワーク連絡会（新型コロナ感染症拡大防止のため中止）
- 出雲市市議会議員との意見交換会（10月）／運営委員

新センター前(正副センター長&コーディネーター)



市議会議員との意見交換会





6. 青少年健全育成・学校教育支援

●コーディネート件数 84件/919件中

・総合的な学習への協力やボランティア活動支援

※協力グループには、他機関、個人、センターへの相談等を含む。

| | 学校名 | 学年 | 児童数 | グループ数 | 人数 |
|-----|-----|--|-----|-------|----|
| 小学校 | 大津小 | 毎年ボランティア体験学習をされていますが、感染症対策のため実施されませんでした。 | | | |

| | 学校名 | 学年 | 生徒数 | グループ数 | 人数 |
|-----|-------|--|-----|-------|----|
| 中学校 | 向陽中 | 毎年ボランティア体験学習をされていますが、感染症対策のため実施されませんでした。 | | | |
| | 多伎中 | 感染症対策のため実施されませんでした。 | | | |
| | 北陵中 | 1～2年 | 57名 | 4 | 8名 |
| | 浜山中 | 特別支援学級 | | 1 | - |
| | 出雲三中 | ボランティア委員会 | | 1 | - |
| | 市内中学生 | - | 1名 | 2 | |

・その他の教育機関等への協力

| | 学校名 | 学年 | 生徒数 学生数 | グループ 数 | 人数 |
|-----|-------------|-------|------------|-----------|----|
| 高校 | 県立出雲高校 | 新聞部 | 2名 | 1 | 3名 |
| | 県立横田高校 | 生徒会 | 11名 | 1 | 2名 |
| | 市内高校生 | | 1名 | - | 1名 |
| 大学等 | 県立大学出雲キャンパス | 1・2年生 | 約240名 | 1 | 1名 |

福祉に関する理解学習でのボランティア体験

～点字ボランティア「ブライユ」&中学生

高校生による避難所づくり体験

～島根県防災支援ネットワーク&高校生

・たいしや子どもボランティア支援センターからの引継ぎ

| | 園名 | 件数 | 参加者数(中高生) |
|-----|---------|-------------------------------|-----------|
| 保育園 | こぐま保育園 | ※新型コロナウイルス感染症対策のため実施されませんでした。 | |
| | たいしや保育園 | | |

●その他の教育支援 延べ 71件

(PTA、子ども会活動、学生サークル等、相談含む)

出雲聖園マリア園、おおつか保育園、荒木小学校、多伎小学校、神門川小学校、大津小学校PTA、塩冶小学校学童クラブ、古志学童クラブ、出雲養護学校、向陽中学校奉仕委員会、松江清心養護学校、県立大学看護栄養交流センター、出雲医療看護専門学校、島根大学学生サークル(てごほ～む)

●サマー体験ボランティアの実施

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず)

●ボランティアセンター職場体験

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため受入依頼なし)

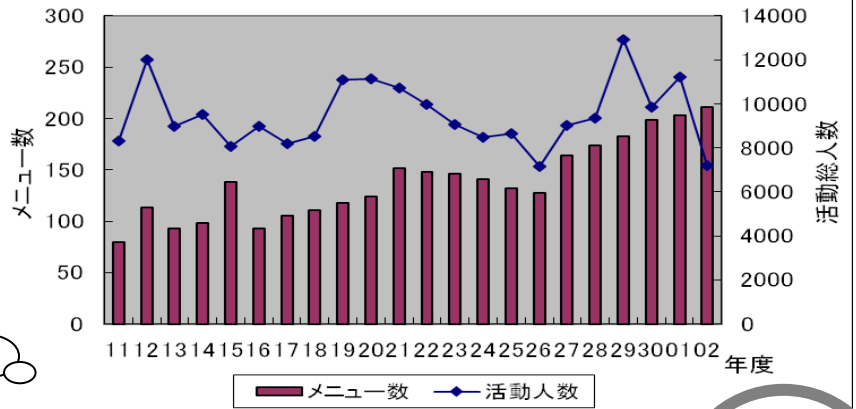
リモート授業のためのボランティア講話収録

～総合ボランティアセンター センター長

7. 「出雲市民ボランティアウィーク」11月21日(土)～28日(土)の開催

図鑑活動メニュー

グループ 団体個人 114
 学校 88
 事業所など 9
 (計 211)



～ ウィズコロナ 心とくらしによりそって ～

交わる

●東日本大震災から10年～被災者・避難者・支援者と地域の交流フォーラム

- 日 時 2020年12月5日(土) 13:30～15:00
- 場 所 出雲市総合ボランティアセンター
- 参加者 39名 オンライン6名

2021年3月で10年を迎える東日本大震災においては今もなお全国各地に避難された方々が沢山おられます。そこで、島根県内の避難された方と支援者が福島の実況報告を聞くとともに、当時の想いや今の生活に必要なことなどを話していただきました。

また、主催者であるひろしま避難者の会「アスチカ」の三浦さんからも今後の支援のあり方などを提起していただき、声なき声を拾う大切さを学びました。



●「ぐるぐるアート」で“ありがとう”を伝えよう！ 出雲市総合ボランティアセンター移転！ さようなら・・・旧出雲体育館

22年間お世話になった旧出雲体育館からの移転にあたり登録団体である「ぐるぐるアート世話人会」の協力のもと体育館やセンター、そしてあらゆるものへの感謝の気持ちを壁面に描いていただきました。期間中はたくさんの方々にお越しいただき、本当にありがとうございました！！



8. 協働事業

| | 協働団体名 | 事業内容・開催日 |
|---|------------------|---|
| 1 | 島根県防災支援ネットワーク | 地域の防災・減災リーダー育成講習会 4/16、6/21、8/2、10/16、11/22 |
| 2 | 災害ボランティアいずも支援チーム | 令和2年新型コロナウイルス感染症対策支援活動 4/17~5/6、5/15~6/4、6/12 |
| 3 | ACA セミナー自主学習会 | 親子LED 学び講座 8/22 |
| 4 | ビリッキーノ | 令和2年7月豪雨災害支援活動 7/18~21、8/2~3、8/14、8/20~24、9/10~14、12/25~28 |
| 5 | 災害ボランティアいずも支援チーム | 令和2年7月豪雨災害被災者支援活動 7/6~14、7/15~8/31、8/14、8/7~16、8/31~9/10、12/5~24 |
| 6 | ACA セミナー自主学習会 | SDGs をテーマとして、講演とパネルディスカッション 11/9 |
| 7 | いずも Together | 3・11 東北とともに 3/11 |

9. 災害ボランティア組織化事業

支えあう

●出雲市防災訓練／9月1日（月）

＜出雲市災害ボランティアセンター訓練＞

場所：出雲市役所本庁くにびきホール、

だんだん広場、出雲市総合ボランティアセンター

内容：①設営訓練

②各セクション訓練（各係の手順確認）

③オンライン接続訓練

・ズームを使った接続訓練

・現地訓練実況中継

災害ボランティアセンター設営訓練



設営訓練&各セクション訓練への参加者

| 機関・団体 | 人数 |
|------------------------------|-----|
| 出雲市社会福祉協議会 | 5名 |
| 出雲市総合ボランティアセンター運営委員会&事務局 | 7名 |
| 出雲市市民活動支援課（出雲市災害対策本部ボランティア班） | 3名 |
| 島根県隊友会（ボラセン団体登録） | 6名 |
| 島根県社会福祉協議会（アドバイザー） | 1名 |
| ビリッキーノ（ボラセン団体登録）（アドバイザー） | 1名 |
| 合計 | 23名 |

防災訓練ふい返し反省会



オンライン接続訓練への参加者

| 機関・団体 | 人数 |
|-----------------------------|-----|
| 出雲市総合ボランティアセンター運営委員会&事務局 | 5名 |
| PCなんでも勉強会 | 4名 |
| センター個人登録&団体登録、島根県 NPO 活動推進室 | 15名 |
| 合計 | 24名 |

オンライン接続訓練



○会議

- ・6月24日／第1回打ち合わせ会（2者）
- ・7月9日／第2回打ち合わせ（3者）
- ・7月31日／第3回打ち合わせ（3者）
- ・8月20日／第4回打ち合わせ会（4者）
- ・9月23日／第5回打ち合わせ会（反省会）（4者）

10. 研修会の開催と参加

●きらきら学校ボランティア先生による教室の開催

○生徒応募・受講状況（3月20日現在）

全応募数 237件 ※キャンセル23件

全生徒数 204名

○延べ受講者数 約1,013名

※全25教室

| | 教室名 | 先生名 |
|------|-----------------------|--------|
| A | こども書道教室(午前・午後) | 森廣 大丘 |
| B | はじめての終活教室 | 葛西 浩二 |
| C | パソコン教室基本・応用コース | 外山 明 |
| D | 絵で解く算数教室 | 小村 知弘 |
| E | 笑顔が生まれるシナプソロジー教室 | 石川 保 |
| F | 正しいキネシオテーピング法教室 | 石川 保 |
| G | パソコン導入・基礎教室 | 岩本 登茂子 |
| H | エクセルビジネス基礎・初級・上級・特別教室 | 有地 徳次 |
| I | エクセル導入・基礎・初級・中級・特別教室 | 有地 徳次 |
| J | はじめてのこども英語教室 | 中村 真里子 |
| K | こどもクッキング教室 | 園山 咲子 |
| L | きもの着付け教室 | 森廣 翠 |
| M | 初心者向けかるた教室 | 尾原 昭 |
| N | 和紙ちぎり絵教室 | 森岡 玲子 |
| O | 世界とつながる通訳機勉強会 | 小村 知弘 |
| P | 初めてのパワーポイント教室 | 福間 正久 |
| Q | 鈴木晶子敷金鑑定士によるお話教室 | 鈴木晶子 |
| R 新規 | 就活支援教室 | 三木 卓二 |
| S 新規 | 現役クリエイターが丁寧に教える動画作成教室 | 松本 彩加 |

絵で解く算数教室



現役クリエイターが丁寧に教える動画作成教室



ボランティア先生との意見交換会(&救命救急講習)



和紙ちぎり絵教室



●各種研修会や講演会等への参加

- ・食のボランティア養成講座講師（7月）／運営委員
- ・NPO入門講座（9月）／事務局
- ・朝山幼小学校&地域の支援米贈呈式（11月）／運営委員
- ・シマネスクくにびき学園東部（2月）／事務局
- ・ボランティアコーディネーション研修（2月）（オンライン）／事務局
- ・コロナ禍における災害ボランティアセンター運営研修（3月）（オンライン）／事務局